AGS CORPORATION

AGS株式会社

Assuring Growth and Success with IT

－ITで、確かな成長と成功を－

News Release

2014年9月18日

報道関係者各位

「ＡＧＳ」クラウドα

プライベートクラウドＱｕｉｃｋⅡの提供開始

－企業向けマルチセンター対応プライベートクラウド（ＩａａＳ）サービス－

ＡＧＳ株式会社（本社：さいたま市浦和区、代表取締役社長　小川修一　東証一部上場　証券コード：3648、以下当社）は、企業向けマルチセンター対応プライベートクラウドサービス「ＡＧＳ」クラウドα「プライベートクラウドＱｕｉｃｋⅡ」を平成26年9月より提供開始することとなりましたのでお知らせいたします。

１．背景・目的

東日本大震災以降、事業継続対策やコスト低減の観点からクラウド市場における情報系システムでの利用は急速に成長しております。一方で企業の核となる基幹系システムにおけるクラウド利用については、セキュリティや運用・保守、コスト低減に対する不安から、サービス活用はこれからといった感があります。

当社ではこうした企業の基幹系システムを安心・安全に稼働させるため、これまで冗長構成かつ高性能なＩａａＳ基盤「プライベートクラウドＱｕｉｃｋ」をご提供してまいりました。今般、お客様の更なるニーズに応えるため、従来のＩａａＳ基盤を現状よりも提供規模を拡大するとともに、埼玉－岡山間のＤＲシステムの構築やＢＰＯサービスとの連携が可能なマルチセンター対応の新たなＩａａＳ基盤「プライベートクラウドＱｕｉｃｋⅡ」の提供を開始いたします。

当社は、お客様にとって最適なシステム稼働環境をご提供するべく、今後も更なるデータセンターサービス及びクラウドサービスの充実化を図ってまいります。

２．本サービスの特長

「プライベートクラウドＱｕｉｃｋⅡ」は、当社の堅牢なデータセンターと高セキュリティな環境で稼働する、信頼性とコストパフォーマンスを兼ね備えたマルチセンター対応プライベートクラウド（ＩａａＳ）サービスです。

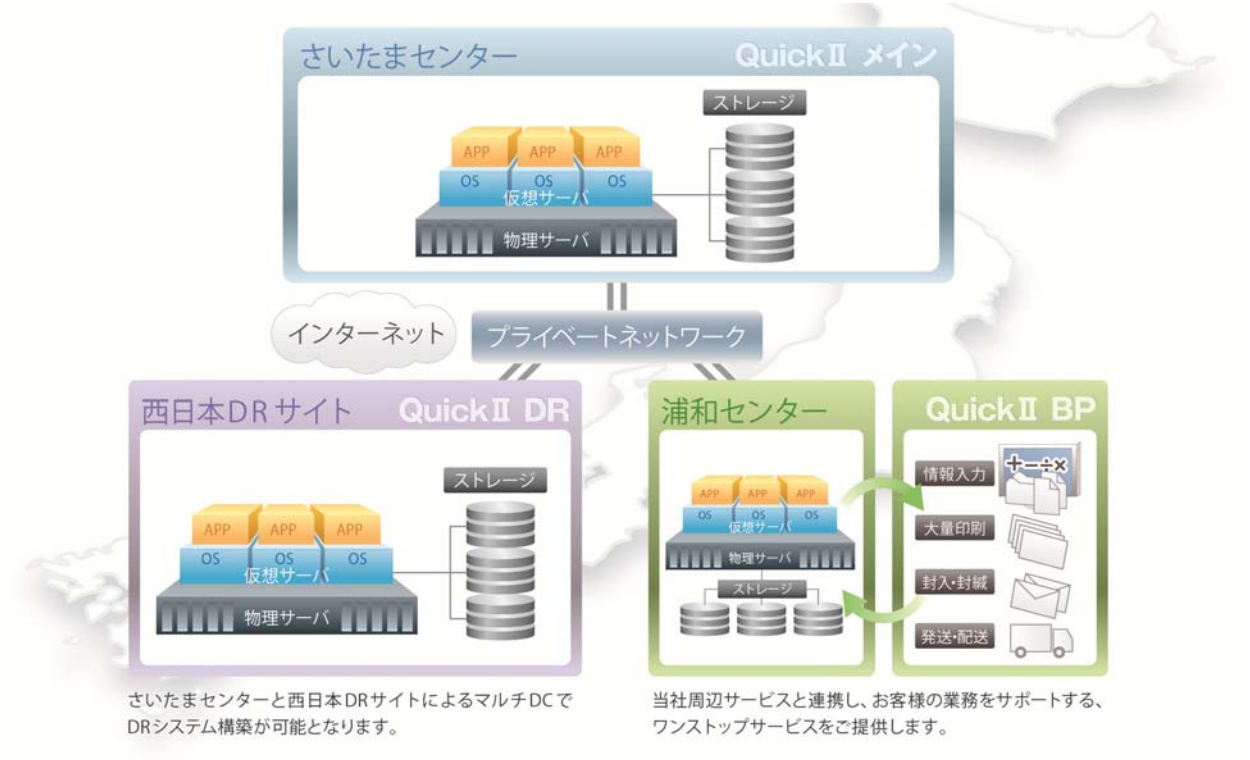
- Ｔｉｅｒ４クラス（日本データセンター協会認定の評価基準）の最新ファシリティと高セキュリティな弊社日本国内データセンターにて運用
- ハードウェア冗長化と高性能なストレージ採用により、ミッションクリティカル※1な基幹系システムや高レスポンスを要求するシステムも安定稼働が可能
- マルチセンターに対応し、「さいたまｉＤＣ」と「西日本ＤＲサイト」で容易にＤＲ環境の構築が可能
  ※ 両データセンターにてデータの自動複製が行われ、プライマリサイトがダウンしてもすぐにシステムの復旧が可能
- データエントリー・大量印刷・封入封緘・発送等のＢＰＯサービスとの連携を強化
- セルフポータル※2をご提供し、お客様にて自由に仮想サーバの立ち上げ、リソース追加、電源ＯＮ／ＯＦＦ、スナップショット※3の取得・復元が可能

- 課金はリソース単位のため、お客様のご要望に合わせて必要な分だけ細かくかつ無駄なく利用が可能
- 仮想化技術シェアＮｏ．１であるＶＭＷａｒｅ※4を採用

※1　ミッションクリティカル：24 時間 365 日、止まらないことを要求される基幹業務
※2　セルフポータル：　お客様専用クラウドサービス管理ツール
※3　スナップショット：ファイルやデータベースなどを特定のタイミングで抜き出したもの
※4　ＶＭＷａｒｅ：一つのコンピューター上で、複数のＯＳの実行を可能とする仮想マシンのソフトウエア

３．サービス概要図

「プライベートクラウドＱｕｉｃｋⅡ」のサービス概要図は以下となります。



４．価格

参考として最小構成での価格は以下となります。
初期費用：50,000 円、月額費用：26,000 円　から

【当社の概要】

名　称　：　ＡＧＳ株式会社
代 表 者　：　代表取締役社長　小川　修一
所 在 地　：　埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷 4-3-25
設　立　：　1971 年 7 月
資 本 金　：　1,398 百万円
主な事業　：　情報処理サービス、ソフトウエア開発、その他情報サービス、システム機器販売
Ｕ Ｒ Ｌ　：　http://www.ags.co.jp/

【本リリースに関するお問い合わせ先】
ＡＧＳ株式会社　企画部　（担当：小谷野、橋本）
TEL.　048-825-6079　　FAX.　048-825-6959
E-mail　ir.ml@ags.co.jp

※ プレスリリースに掲載されている商品・サービスの価格、仕様、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

以上